

私の学生生活

天使大学 看護学科3年

葦の会副会長 かな

自己紹介



こんにちは！
天使大学の学生会「葦の会」で副会長を務めている、
看護学科3年のかんなです。

本日は、オンライン天使祭ということで、
地域の皆様や天使大学に興味を持ってくださっている方々に
私たち学生の普段の生活を知ってもらうため、このような資料を作成させていただきました！

ぜひ最後までご覧いただけますと幸いです！

私の時間割



	月	火	水	木	金
1		小児看護学Ⅱ	小児看護学Ⅱ	家族看護学	老年看護学Ⅲ
2			地域看護学	成人看護学Ⅳ	老年看護学Ⅲ
3	精神看護学Ⅱ	栄養・看護 演習			
4	成人看護学Ⅳ	栄養・看護 演習	母性看護学Ⅱ	母性看護学Ⅱ	
5	保健医療福祉 システム論	小児看護学Ⅱ			

授業について

好きな科目について

私の好きな科目は「家族看護学」です。

1、2年次の学習では主に患者さんご本人を対象とした看護を学んできましたが、「家族看護学」では患者さんとかかわりの深い“ご家族”に焦点を当て、看護職としてどのように支援していくことができるかを学んでいます。

自分自身の家族を見直すきっかけにもなり、新しい視点で看護を学ぶことができるので私の好きな科目です！



空きコマについて

空きコマとは、講義の入っていない時間のことです。

対面授業があったときには、友人と談笑して楽しく過ごしていました。

現在は遠隔授業がメインのため、自宅で課題や各科目の予習・復習などに取り組んでいます。



アルバイト



私は、現在ジェラート店でのアルバイトと家庭教師のアルバイトをしています！

接客や指導先のお子さんとの会話を通して、人を対象とする看護職にとって必要不可欠であるコミュニケーション能力を養いたいと考え、アルバイトを始めました。

アルバイトは土日や平日の夕方に行っています。



サークル



私は、天使大学の公認サークル ハンドベルサークルのハピベル の代表を務めています。

ハピベルは学内でのミサや各イベント、病院など学外での施設等で演奏をさせていただいています。
現在は感染拡大により、活動が難しい時期ではありますが、
演奏に向けて遠隔でできる活動を行っていきたいです！

感染状況が落ち着き、学内だけではなく学外でも演奏できる日を楽しみにしています！
ハピベルに興味を持っていただけた地域の方々は、ぜひ下記のメールアドレスまでご連絡ください！

ハピベル代表 天使大学看護栄養学部看護学科3年 かなな
2019a091@student.tenshi.ac.jp

葦の会について



自己紹介にも書かせていただいたとおり、私は天使大学の学生会「葦の会」で副会長を務めています。

葦の会では主に、
天使祭や体育祭の運営、部・サークルなどの管理、同窓会の方々との交流などを通して
天使大学の学生がより良い学生生活を過ごすことができるように活動しています！

葦の会と学業の両立は大変ですが、
臨床での多職種連携にも共通する「協働」して何かをやり遂げるということを学べると思っています。

天使大学への受験を検討してくださっている方は、
イベントの様子を掲載しているので、ぜひ葦の会のSNSもフォローしていただけると嬉しいです！

 Instagram @tenshi_ashinokai

 Twitter @ashinokai_2021

天使大学について



私が天使大学を選んだ理由

私が天使大学を選んだ理由は、“心の看護”を学ぶことができるからです。

天使大学では建学の精神「愛をとおして真理へ」を基盤としたカリキュラムのなかで学びます。私はこの建学の精神を、愛することで他者の本当の気持ちに寄り添うということだと考えました。

自分自身をみつめることで他者を理解し、その方にとって本当に必要な看護をさせていただくためには天使大学の建学の精神を基盤としたカリキュラムのなかで学ぶ必要があると感じ、入学しました。

愛することには正解がありませんが他者を理解しようとする事そのものなのだと自分をみつめなおす時間や日々の学びのなかで知ることができました。

知識や技術だけではない天使ならではの心を学び、天使大学を選んで本当に良かったと思っています！



天使大学の好きなところ

看護学科3年の友人に聞いた、天使大学の好きなところ



1. 地下鉄東豊線 北13条東駅から徒歩から近く、通いやすいところ
2. 優しい同級生や先輩が多いところ
3. 授業やゼミを通して看護に必要な倫理観を学ぶことができるところ
4. みんなが優しい話をされていてほっこりするところ
5. 学生支援教員の先生が、親身になって話を聞いてくださるところ
6. 戴帽式や修養会などを通して自分を見つめ直すことができるところ

など！！

私の看護観



私が入学時に掲げていた理想とする看護師像は、
「対象者さんの心に寄り添ってその人らしく生きる手伝いができる看護師」というものでした。

看護を学び始めて3年目になりますが、私の理想とする看護師像は入学当初と全く変わっていません。
天使大学で「心に寄り添う」「その人らしさ」とは何かを授業やゼミから明確にしてきました。
現在、私は対象者さんをおの方の目線に立って理解しようとそばにすることが心に寄り添うということ、
その人らしさとは病気や周りの環境に邪魔されることのないその人の本心や本質だと考えています。

私は心に寄り添うことでその人らしさを支えていくことを「看護」だと思っています。

まだまだ私の看護観は深まっていくもので、きっと正解はありません。
しかし、入学時に掲げていた看護師像を忘れずに
職業としてではなく人として愛することを忘れない看護師を生涯をかけて目指していきたいです！

さいごに

天使大学の学生生活を少しお伝えすることができたでしょうか？

天使大学は他者とのかかわりを本当に大事にしている大学だと思っているので、

今回の天使祭を通して、天使大学を地域の方々にももっと身近に感じていただければ嬉しいです！

最後までご覧いただき、ありがとうございました！

